

令和5年度 障害者支援施設デジタル技術等活用支援 導入効果報告

1.導入機器

導入内容	メーカー名	導入したシステム・機器等	数量
iPhoneSE 第三世代 64GB	Apple	スマートフォン	1台

2.事業所が抱える課題

- 送迎時などに、保護者からの連絡を再確認する際、事業所に電話連絡し、事業所のタブレットに來ている連絡を事業所にいる職員に確認してもらうなど、スマートフォンではない為、迅速な対応が出来ていない。
- 事業所外活動や、送迎時に、個人の次の利用予定確認や、欠席理由の確認などが出来ない。
- 利用予定や、利用実績、業務日報などは全て、「カイポケ」という、支援システムに入っているが、事業所を出ると、確認できない為、スマートフォンが必要である。

3.ICT機器等を導入する業務内容

- 事業所にあるタブレット端末と同期し、保護者からの連絡を事業所外でも確認できるようにする。
- 業務支援システムの内容(サービス提供予定日、欠席理由など)を、事業所外での確認に活用する。

4.導入効果

- 事業所外でも、支援システムの確認ができるようになり、送迎時間の確認などスムーズに行えるようになった。
- 事業所外でも利用予定などをスマートフォンで確認できるようになり、一度事業所に確認しなくとも、保護者からの送迎時間等の質問に迅速に返答できるようになった。
- スマートフォンで、業務日報の入力ができるなど、作業の分担が出来、事務業務に掛ける時間を短くすることが出来た。